

防犯ひろしま

HIROSHIMA

「防犯ひろしま」は広島県防犯連合会のホームページ(<http://www.enjoy.ne.jp/~bouhan>)でも閲覧(印刷)ができます。



新目標に向けて 一層の努力を

公益社団法人広島県防犯連合会
会長 池田 晃 治

謹んで新年のお祝詞を申し上げます。

県民の皆様には、ご家族お揃いで輝かしい新春を迎えられたことと心からお喜び申し上げます。

昨年中、私ども広島県防犯連合会の諸活動にお寄せいただきました温かいご理解と格別のご支援、ご協力に対しまして厚くお礼申し上げます。

また、皆様には日頃より、犯罪のない、安全で安心な地域社会実現のため、日夜たゆまぬご努力を続けておられますことに心から敬意を表する次第であります。

さて、県内の犯罪情勢を見ますと、刑法犯の認知件数は、皆様方の熱意とご努力により「減らそう犯罪」県民総ぐるみ運動を開始した平成15年以降毎年着実に減少を続け、戦後最少を更新するなど大きな成果を上げております。

しかしながら、凶悪な事件や子ども・女性・高齢者

など社会的に弱い立場の方が被害者となる犯罪が後を絶たず、特に高齢者を対象とした特殊詐欺は歯止めが掛からないなど安全で安心な社会の実現には、なお一層の努力が必要であると感じております。

このようななか、今年から「減らそう犯罪」運動の第4期アクション・プランがスタートいたしました。名称は、「『めざそう！安全・安心・日本一』広島アクション・プラン」で、運動目標を「県民誰もが穏やかで幸せな暮らしを実現できる、日本一安全・安心な広島の実現」として新たな展開を図ることとなりました。

私ども広島県防犯連合会は、地域安全活動の中心的な存在として地域の連帯力を高め、自主防犯活動をさらに活性化させ、各地区防犯連合会をはじめ、地域の安全に関わるボランティアの方々、事業者、警察、自治体等の関係機関・団体との連携を密にしながら、県民の「安全」の確保と「安心感」の向上に向けて一層努力し、安全で安心な地域社会の実現をめざして参りたいと考えております。

どうか、今年も、温かいご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方のご健勝とご発展を祈念いたしまして、新年のごあいさついたします。(広島銀行頭取)

年頭にあたって



県民とともに築く「日本一安全・安心な広島県の実現」

広島県警察本部長

宮 園 司 史

新年明けましておめでとうございます。

平成28年の年頭に当たり、皆様には健やかに新年を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

また、平素から警察業務各般にわたり、深い御理解と御協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、「減らそう犯罪」県民総ぐるみ運動の第3期アクション・プランとして、平成23年から5か年計画で取り組んでまいりました「なくそう犯罪」ひろしま新アクション・プランは、「日本一安全・安心な広島県の実現」を運動目標に掲げ、県民の皆様と一体となって取り組んでまいりました。

そうしたなか、「自らの安全は自らが守る」という皆様のこの運動への積極的な参加と熱意ある活動によりまして、県内の刑法犯認知件数は、第3期アクション・プランの初年から戦後最少を更新するなど、大きな成果を挙げることができました。

これもひとえに、皆様が防犯パトロールや子ども見守り活動など、日々献身的に取り組まれた成果であります。

とりわけ、防犯連合会の皆様には、防犯ボランティアの中核として、先頭に立って防犯活動を推進していただいております。その御労苦に対し、改めて敬意と謝意を表する次第であります。

しかしながら、近年における県民の生活安全をめぐ

る社会情勢は、高齢者世帯の増加と家族の見守り機能の低下により、特殊詐欺等の犯罪による高齢者の被害増加を招き、社会生活インフラの高度化、グローバル化は、犯罪を助長する犯罪インフラの進化・拡大を招いているところであります。

また、核家族化に伴う家庭の相互扶助機能・養育機能の低下は、児童虐待、家庭内暴力事案の増加を招き、社会の規範意識の低下は、危険ドラッグの蔓延等を招くなど、急速に変化する社会情勢の中、県民が真に安全・安心を体感できていないのが現状であります。

こうした情勢のなか、本年から「減らそう犯罪」県民総ぐるみ運動第4期アクション・プラン（平成28年～32年）がスタートいたしました。

名称は、「『めざそう！安全・安心・日本一』ひろしまアクション・プラン」とし、運動目標に「県民誰もが穏やかで幸せな暮らしを実感できる、日本一安全・安心な広島県の実現」を掲げております。

このアクション・プランでは、刑法犯認知件数の一層の低減など、これまでの取組で培った、県民の「安全」を確保する取組をさらに進めるとともに、「犯罪におびえず暮らしたい」という県民の願いに応えるための「安心感」の向上と家族みんなで安心して暮らせるファミリー・フレンドリーな生活環境の創出を図ることにより、安全で安心な地域社会を築いていくこととしていきます。

県警察では、この運動目標の達成に向け、全力で取り組んで参ります。

皆様におかれましても、本年からはじまります、このアクション・プランの趣旨を御理解いただき、従来にも増した積極的な御支援、御協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとって良い年となりますよう御祈念申し上げ、年頭の御挨拶とさせていただきます。

今春、自転車購入の方は防犯登録を

自転車にはナンバプレートがありません。
盗難防止と早期被害回復のメリットがあります。



防犯登録ってどうすればいいの？

Q1 防犯登録はどこでできますか？

A 自転車を購入した店（「自転車防犯登録所」として指定されている販売店）で住所、氏名、電話番号を記載するだけで簡単に登録することができます。

Q2 賞品で貰った自転車に防犯登録を付けるには、どのようにすればよいですか？

A 警察署の生活安全課（生活安全係）へ平日の執務時間中（地区によっては地区の防犯連合会事務局が取扱う場合があります）に直接自転車を持って行き、車体番号を確認してもらい、盗難自転車でないことを確認してもらった後に、防犯登録手続きをしてください。

Q3 友人（知人）から貰った自転車に防犯登録をするにはどうしたらよいですか？

なお、自転車には友人名義の防犯登録が貼ってあります。

A 他人名義となっている自転車防犯登録を抹消し、新規に防犯登録をし直すこととなります。手続きは「Q2」に同じです。

この場合、合法的に譲り受けたことが確認されます。（前の所有者本人に抹消手続きをしてもらうか、又は前の所有者から譲渡証明書を作成してもらい持参してください。）

※詳しくは（公社）広島県防犯連合会のホームページ又は電話082-221-0642へ

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、ご家族お揃いで希望に満ちた明るい新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

さて、当防犯連合会は、昭和33年に府中警察署管内防犯連合会として設立しました。設立当初は福山市の一部も府中警察署の管内となっておりました。しかし、平成20年には福山北警察署の新設に伴い、府中警察署の管轄が府中市のみとなり、府中市防犯連合会として新たな体制で活動を開始いたしました。これにより1行政区1警察署という体制となり市役所、警察署、関係団体、地域が連携を強固に活動しております。

現在、管内の刑法犯認知件数は減少傾向にあり、件数のピークだった平成14年と比べると約6分の1程度に減少してきています。また、凶悪犯や窃盗犯についても同様に減少傾向にあります。これらの結果は、今までの関係団体・地域の皆様の活動の賜物と感じております。

しかしながら、特殊詐欺については全国的に被害が拡大し後を絶ちません。さらには、手口の多様化・巧妙化が加速しているところです。わが市においても高



市民の体感治安の改善を

府中市防犯連合会

会長 戸 成 義 則

役所、警察、地域が連携し、毎月開催されている「府中市民生委員児童委員協議会地区会長会議」で意見交換を行うことでの情報の共有などを行って参りました。

当防犯連合会は、引き続き関係団体、地域との連携を強化し、市民の体感治安の改善に向け防犯活動を積極的に推進して参りたいと考えております。

の児童に対して特殊詐欺防止を呼びかける「卓上のぼり旗」の作成を依頼し、市内の一人暮らし・高齢者のみの世帯などへの配布するなど市

地区防犯組合

新年の抱負

連合会会長

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、ご健勝で新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、呉市防犯連合会音戸倉橋支部の活動範囲は、音戸警察署管内となる倉橋島全域で、音戸町と倉橋町からなっています。倉橋島は、音戸の瀬戸にかかる「音戸大橋、第二音戸大橋」で旧呉市と、早瀬瀬戸にかかる「早瀬大橋」で江田島市と、そして「鹿島大橋」で鹿島地域とつながる風光明媚な街です。過去には遣唐使の寄港先であっただけでなく、平清盛公が開削したという伝説がある「音戸の瀬戸」があり、昔から漁業だけではなく、造船業や海運業などで栄えていた歴史があります。

近年は「歴史と万葉のまち」、「音戸の舟歌のまち」として全国的に知られるようになり、多くの観光客や釣り客が訪れています。この歴史ある地域の特

性を次の世代にまで残すために地域住民が中心となり、地域行事への積極参加による様々な取り組みやイベントを行っているところです。

支部会員による最近の活動は、普段の通学路での「子ども見守り活動」や「住民パトロール」を始めとして、全国地域安全運動の初日である10月11日「減らそう犯罪の日」に、音戸町・倉橋町で同時開催した「特殊詐



歴史ある街の安全・安心を守るために

呉市防犯連合会音戸倉橋支部

支部長 坪 井 秀 則

欺被害防止キャンペーン」、11月8日に音戸町で実施された「2015おんどフェスティバル」における「大声絶叫コンテスト」など地域住民が多数集まる行事から、警察と連携した「独居高齢者訪問活動」などを実施しました。

この中で最も効果が出ているのは、「高齢者サロン活動」ではないかと思えます。これは音戸町及び倉橋町内の各自治区ごとに概ね65歳以上の住民が集まり、近況を語り合ったり、体操をしたりして、住民の親睦を深めていくというものです。この活動が、高齢化の進む地域での孤立化を防ぎ、また、この時に警察官の方から特殊詐欺防止のための寸劇や防犯講話をしていただくことによって、地域住民の防犯意識や知識を高

めることのできるまたとない機会となっています。

会員の多くは、自治会関係者で高齢となってきましたが、防犯意識が大変高い

地域性から、音戸警察署管内における刑法犯認知件数は年々減少して過去最少となっており大変住みよい地域となっています。しかし、このことに甘んじることなく、住みよい音戸町・倉橋町の実現のため、今後も警察、行政機関等と連携を図り、「安全・安心なまちづくり」を目指して行きたいと考えています。

「第11回防犯絵手紙」入選作品等の発表！

広島県防犯連合会と広島県警が募集した「第11回防犯絵手紙」に対し、1,535点の心のこもった作品の応募をいただきありがとうございました。厳正な審査の結果、入選作品9点と特別賞作品1点が選出されました。

入選作品等は次のとおりです。

※広島県警ホームページでも掲載しています。(五十音順)

○小学生の部入選作品



岩崎 史花さん



大下 久乃さん



平野 瑠泉さん

○中高生の部入選作品



遠山 七海さん



西谷 佳純さん



福原 智さん

○一般の部入選作品



石岡 千秋さん



市山美保子さん



角森 玲子さん

○特別賞作品



寺田 帆波さん

「平成27年度防犯ポスター・作文」入選者の発表！

広島県防犯連合会が、「全国地域安全運動」に合わせて中・高校生から防犯ポスター、中学生から防犯作文の募集を行ったところ、ポスター1,663点、作文328編の応募がありました。優れた作品を選び入選者に表彰状と記念品を贈りました。最優秀賞等の作品や入選者は、次のとおりです。(五十音順)



最優秀賞
の
野田くるみさん



優秀賞 中島 望さん



優秀賞 野間元桜夢さん



優秀賞 松谷 脩平さん



優秀賞 丸山 祥範さん

ポスターの部 (敬称略)

最優秀賞

野 田 くるみ

(福山市立城北中学校2年)

優秀賞

中 島 望 (福山市立誠之中学校3年)
 〃 野間元 桜 夢 (呉市立昭和北中学校3年)
 〃 松 谷 脩 平 (広島県立尾道東高等学校2年)
 〃 丸 山 祥 範 (福山市立城北中学校3年)

佳作

栗 田 雄 太 (福山市立誠之中学校3年)
 〃 近 藤 真 衣 (熊野町立熊野中学校3年)
 〃 佐々木 満里奈 (三次市立塩町中学校3年)
 〃 沼 田 壮 真 (呉市立昭和北中学校3年)
 〃 細 川 琴 音 (広島市立三入中学校3年)

作文の部 (敬称略)

最優秀賞

松 井 優 里

(大竹市立大竹中学校3年)

優秀賞

井 上 晴 史 (広島市立東原中学校1年)
 〃 叶 田 きずな (広島市瀬野川中学校3年)
 〃 森 真以子 (東広島市立八本松中学校3年)
 〃 ホーソン 琉玖 (府中市立府中中学校2年)

佳作

伊 藤 悠 (竹原市立忠海中学校3年)
 〃 岡 崎 なつめ (東広島市立中央中学校1年)
 〃 梶 原 暁 穂 (広島市立瀬野川中学校2年)
 〃 吉 良 勇 人 (竹原市立忠海中学校3年)
 〃 弓 場 智 史 (府中町立府中中学校2年)

私は最近ニュースでよく、まだ20歳になっていない少年や少女の犯罪のことを耳にします。その中には高校生の人もいれば、私と同じ中学生、私より小さい小学生の人もいます。

私は、そのようなニュースが報じられるたびに「どうして犯罪を犯すのだろう」「まだ子どもなのに犯罪を犯してまでやりたいことがあるのだろうか」などと疑問に思います。

しかし、ニュースで報じられる動機は非常に軽いもので、私も日常生活の中で感じることもあるものばかりでした。例えば、祖母に叱られた、告げ口をされた、などです。

そして、私が一番許せないのは「誰でもよかった」という理由です。もちろん、どんな理由があっても犯罪を犯すことは絶対にいけないのですが、「誰でもよかった」という理由で何の罪もない人の命を奪ったり、傷つけたりすることは絶対に許せません。ただ、自分の要求を満たしたいがために他人を傷つけるのは最低です。

また、少年犯罪の中には、いじめが原因での犯行も増えてきているように感じます。毎日のように殴られたり、蹴られたり、持ち物を隠されたり、落書きをされたりといった直接的ないじめもそうですが、無視をされたり、陰口を言われたり、そのような直接的でないいじめもあります。

また、近年、インターネットやSNSの普及により、ネット上や携帯電話でのいじめも増えてきています。一度、ネット上に出た情報は消えないのに、友達の悪口や個人情報平気で書き込む人もいます。

どうして人が傷つくいじめをやっているのでしょうか。私はそういう人は人が傷つくということが分からない人だと思います。自分がやったことにより友達が悲しんでいる、辛いと思っている、ということが分からない人だと思います。だから注意されても悪いのは自分ではなく、告げ口をしたり、自分をイライラさせている相手だと思いこんでいるのではないかと思います。

そして、次に私が考えたのは、どうして人の気持ちが分からないのだろう、ということです。私はそれを想像できないから、自分し

か見えていないからだと考えます。想像ができないと、相手の表情から感情を読み取ることができないし、自分しか見えていないと、全て自分中心に動いていて、他人はどうでもいい、全部自分が正しいと考えるようになるからです。

そのような人が増えていくと残虐な少年犯罪は減っていくどころか、ますます卑劣になり、発生件数も増えていってしまうと思います。私はいじめも犯罪になると考えています。

しかし、いじめは犯罪であるということを認識していない人が多くいるということをととても残念に思います。

また、犯罪の被害に遭った方々は一生消えることがない傷を負っています。そして、一生その傷に悩まされ、辛く苦しい日々を送っていかねばなりません。もし、自分がそんな立場だったら考えると悲しくて、辛くて、どうしようもなく嫌になると思います。

私たちは今、学校という社会の一員として生活しています。そして、少年犯罪を犯す多くの少年・少女たちも私たちと同じ中学生です。私たちの身の回りにも、そういった犯罪の危険が潜んでいるかも知れません。少年犯罪を他人事だと考えず、一度、じっくりとその数を減らす方法を考えるべきではないでしょうか。

私は、その方法の一つとしてコミュニケーションをとることが大切だと思います。友達の様子がいつもと違っていたり、何か悩みがありそうだったり、そんな些細な変化に気付くことでいじめや犯罪の防止につながると思います。そして、これは少年犯罪だけでなく大人も同じです。会って話をすることで、被害者の悩みの解決ができたり、加害者の犯罪も思いとどまらせることができると思います。

犯罪は加害者も被害者も辛く苦しい気持ちにさせる、絶対に許されないことです。起きてしまったからでは遅いのです。未然に防ぐためには人と人との「つながり」が大切なのではないでしょうか。

お互いに相談し合い、助け合い、心から尊重する。その「つながり」が犯罪をなくし、明るく楽しい社会をつくっていくと思います。

作文

最優秀賞

**犯罪のない未来のために**

大竹市立大竹中学校3年

まつい ゆうり
松井 優里さん



あけましておめでとうございます



公益社団法人 広島県防犯連合会

会 長	池 田 晃 治 広島中央防犯連合会会長	同	坪 井 秀 則 呉市防犯連合会音戸倉橋支部長
副 会 長	中 本 弘 広島東防犯組合連合会会長	同	中 島 勝 江田島市防犯連合会会長
同	三 谷 積 福山東地区防犯組合連合会会長	同	岡 田 文 夫 竹原警察署管内防犯組合連合会会長
同	佐々木 清 蔵 山県防犯連合会会長	同	隴 本 照 彦 福山西警察署管内防犯組合連合会会長
理 事	中 田 清 和 呉市防犯連合会会長	同	加 藤 恭 弘 福山北警察署管内防犯連合会会長
同	杉 田 精 司 佐伯区防犯連合会会長	同	妹 尾 内 文 尾道警察署管内防犯組合連合会会長
同	佐々木 信 行 庄原市防犯組合連合会会長	同	戸 成 義 則 府中市防犯連合会会長
同	浜 田 一 義 安芸高田市防犯連合会会長	同	増 田 和 俊 三次警察署管内防犯組合連合会会長
同	真 嶋 智 三原市防犯連合会会長	同	西 原 義 典 世羅郡防犯組合連合会会長
専 務 理 事	濱 岡 保 行 広島県防犯連合会事務局長	地区防連専従事務局長	
監 事	宮 地 信 義 因島警察署管内防犯連合会会長		
同	宮 川 孝 央 東広島市防犯連合会会長	広島中央防犯連合会	齊 藤 久 雄
会 員	東 友 一 広島西防犯連合会会長	広島東防犯組合連合会	大 本 正 洋
同	元 田 賢 治 広島南防犯組合連合会会長	安佐南防犯組合連合会	三 浦 一
同	村 田 和 之 安佐南防犯組合連合会会長	大竹市防犯連合会	末 弘 邦 晴
同	平 岡 明 彦 安佐北防犯組合連合会会長	呉市防犯連合会	坂 手 實
同	畠 山 一 美 海田警察署管内防犯組合連合会会長	東広島市防犯連合会	久保田 博 己
同	眞 野 勝 弘 廿日市警察署管内防犯組合連合会会長	福山東地区防犯組合連合会	大 元 享 二
同	入 山 欣 郎 大竹市防犯連合会会長	尾道警察署管内防犯組合連合会	笠 井 博 志
同	吉 井 光 廣 呉市防犯連合会広支部長	三原市防犯連合会	八 島 永 次
		三次警察署管内防犯組合連合会	林 静 馬
		庄原市防犯組合連合会	三 吉 和 宏



『防犯モデルマンション』の登録

広島県内の登録338棟に

～安全なマンションで安心な暮らしを～

通番	登録番号	所在地	マンション名	申請者	登録年月日
337	第337号	広島市中区鞆町	パークホームズ鞆町グランビジュ	三井不動産レジデンシャル(株)中国支店	平成27年 9月11日
338	第338号	広島市中区昭和町	フローレンス昭和町リバーレジデンス	章栄不動産(株)	平成27年10月 9日

「防犯モデルマンション」制度とは、マンションにおける防犯環境を整備し、防犯意識の高揚と犯罪の予防等を進めるため、当連合会が犯罪に遭いにくい構造設備等の基準を満たしていると認められるマンションを「防犯モデルマンション」として登録する制度であり、申請を受付中です。詳しくは当連合会のHP「<http://www.enjoy.ne.jp/~bouhan/>」へ



謹賀新年



地域安全活動 特別協賛企業・団体

昨年中はお世話になり心よりお礼申し上げます 本年もどうぞよろしくお願いいたします

株式会社広島銀行（中区）
株式会社もみじ銀行（中区）
マツダ株式会社（府中町）
広島信用金庫（中区）
株式会社中電工（中区）
株式会社広島東洋カープ（南区）
中国電力株式会社（中区）
日本たばこ産業株式会社広島支店（中区）
広島ガス株式会社（南区）
広島県遊技業防犯協力会連合会（中区）
安佐北遊技業防犯協力会（安佐南区）
中国遊技機商業協同組合（東区）
広島電鉄株式会社（中区）
福山通運株式会社（福山市）
リョービ株式会社（府中市）
特定非営利活動法人広島県生活安全防犯協会（東区）
広島県遊技業協同組合広島支部（呉市）
松永遊技業組合（福山市）
アシナトランジット株式会社（府中市）
一般社団法人広島県警備業協会（中区）
一般財団法人広島県自転車防犯登録協力会（中区）
一般社団法人広島県住宅産業協会（中区）



医療法人社団陽正会寺岡記念病院（福山市）
株式会社ウェーブ（南区）
株式会社大五（南区）
株式会社福屋（中区）
株式会社フジ（坂町）
佐々木印刷株式会社（三次市）
庄原農業協同組合（庄原市）
大昌有限会社（呉市）
特定非営利活動法人広島県街づくり協議会（中区）
日本中央競馬会ウインズ広島（南区）
東広島市暴力監視追放協議会（東広島市）
東広島市遊技業防犯協力会（東広島市）
広島県信用組合協会（中区）
広島県商工会議所連合会（中区）
広島市遊技業防犯協力会広島中央支部（中区）
広島総合警備保障株式会社（安佐南区）
広島中央警備業防犯対策協議会（中区）
府中遊技業防犯協力会（府中市）
三菱重工業株式会社機械・鉄構事業本部機械事業部（西区）
三次農業協同組合（三次市）
山崎製パン株式会社広島工場（安佐北区）



がんばっています 防犯ボランティア 団体紹介 39



北村 登

宮島口交番連絡協議会
代表（廿日市市）

継続は力なり

当協議会は、警察とともに地域の防犯意識を高め、地域から犯罪を抑止するために、平成8年6月に宮島口交番管内の住民有志により設立されました。活動の中心となる青色パトロール隊は、平成19年5月から活動しており、廿日市市内では2番目に古い団体です。現在は地域の有志53名から構成されており、平素は週1～2回程度、児童・生徒の下校時間中の見守を行っており、加えて夏・冬休み期間中は夜間のパトロールも行っています。これらの活動の成果として、当地区での児童や生徒の安全確

保はもとより、凶悪犯罪等の発生もなく、着実に地域住民約1万人にも活動内容が浸透していると確信しています。それらの活動が認められ、平成26年には広島県防犯連合会から

功労ボランティア団体として表彰していただきました。当協議会としましては、今後もより一層の防犯活動に努め、宮島口交番管内のみならず、廿日市市内のさらなる安全・安心なまちづくりを推進していく所存です。引き続き、関係各位のご指導ご支援をいただきますようお願いいたします。



【三 原】 地域防犯支援型自動販売機を設置

(8月28日)

連合会の賛助会員(やささ石油)である事業所に地域防犯支援型自動販売機を設置していただきました。この制度は、自動販売機設置業者が防犯運動に賛同する事業所に防犯ペイントをした自動販売機を設置し、その売り上げの一部を防犯連合会へ支援していただく制度で、この支援金を今後の防犯活動に活用していこうと思います。



【安佐北】 特殊詐欺被害防止を呼びかけ(10月15日)

防犯組合連合会では、年金支給日にあわせて、各地区の会員らが統一ジャンパーを着て振り込め詐欺等の被害防止を訴える啓発のチラシなどを配りました。会員らは、安佐、可部、高陽、白木の各地区の大型商業施設や金融機関等でお客さんに対して「現金送れば詐欺です」「絶対にだまされないで」と被害防止を呼びかけました。



【広島東】 「減らそう犯罪グラウンドゴルフ大会」を開く(11月7日)

防犯組合連合会が主催する「第16回減らそう犯罪グラウンドゴルフ大会」を市立二葉中学校グラウンドで開催しました。参加者は25チーム及び個人参加2名の計152名で、和気あいあいながらも熱戦が繰り広げられました。熱戦の結果、優勝は府中町南部Bチーム、個人1位は同チームの舛田さんでした。

地区防連だより



「減らそう犯罪」
県民総ぐるみ運動
マスコットキャラクター
「モシカ」

【竹 原】 最優秀標語入りの懸垂幕作成

(10月13日)

県立竹原高校3年生の丸山愛華さんが応募した標語が、平成27年度全国地域安全運動向けの標語部門で最優秀賞に選ばれたことから、防犯組合連合会では、竹原市のシンボルの竹をイメージした標語入りの懸垂幕を作成し、警察署において丸山さんをはじめ、ご家族や連合会役員、警察署員等が参加して掲揚式を行いました。



【三 次】 熱戦の少年野球大会(10月24日)

防犯組合連合会が主催する三次警察署管内少年野球大会が今年で36回目を迎えて開催されました。三次市内から12チームが参加し、大きな声を出しての元気いっぱいのプレーが展開され、熱戦を繰り広げた結果、「三次少年野球クラブ」が連覇を達成して優勝しました。



【佐 伯】 「区民まつり」で防犯クイズを(11月8日)

毎年、恒例の「区民まつり」が開かれ、今年で節目の30回目を迎えました。あいにく天候には恵まれませんでした。防犯連合会が開いている防犯コーナーに立ち寄っていただき、知っているようで知らない防犯クイズに挑戦してもらいました。この機会に防犯について大勢の区民に触れていただくことができました。

賛助会員を募集しています



公益社団法人広島県防犯連合会は、犯罪や非行のない安全で安心して暮らせる地域社会の実現を目指し、防犯意識の普及啓発等の事業に取り組んでいます。当会の目的と活動にご賛同いただける企業、団体、個人の皆様の賛助会員への加入をお待ちしています。



◆当連合会の賛助会費は、税制優遇措置(税額控除又は損金算入)の対象となります。
◆賛助会員は、企業、団体、個人とも年額1万円(1口)以上です。◆入会のお問い合わせは、082-221-0642です。